

4 - 1 伊豆半島付近の地震活動（1985年5月～10月）

Seismic Activities in the Izu Peninsula and its Vicinity (May - October, 1985)

東京大学 地震研究所
地震予知移動観測室（地震移動班）
Earthquake Research Institute, University of Tokyo

I) 5月（第1図-(a)）

伊東付近および伊豆半島東方沖の地震活動は静穏であり、M3以上の地震は25日14時19分、M3.1（網代震度I）のみであった。

箱根付近で3日、14日、24日にM1～2クラスの地震が全部で4個発生した。

駿河湾では伊豆半島、波勝岬付近から焼津付近を結ぶ線上に12日～30日にかけてM1クラスの地震が7個ほど並んだ。この震央分布の特徴的な配列は定常性の高い活動である。

II) 6月（第1図-(b)）

伊豆半島東方沖の地震活動を含め全般的にきわめて静穏であった。この期間、図中M3以上の地震は発生していない。

III) 7月（第1図-(c)）

伊豆大島近海で5日、6日、12日、13日にM2.0～3.1の地震が発生した。その詳細は「関東甲信越地方における地震活動，地震研究所」に記す。

伊豆半島東方沖の活動は静穏であったが7日08時36分、M3.0の地震が活動域の東端付近で発生した。

御前崎沖で12日14時28分、M3.0の地震が発生した。

IV) 8月（第1図-(d)）

伊豆大島付近で17日夜半から20日にかけて群発活動があり、18日01時45分、M2.2（大島震度I）、18日06時43分、M2.6（大島震度I）、19日01時12分、M2.0（大島震度I）などの地震が発生した。その詳細は「関東甲信越地方における地震活動，地震研究所」に記す。

伊豆半島東方沖の活動はきわめて静穏化しM1クラスの地震が数個発生したのみである。

箱根付近で8日02時27分、M1.5の地震が発生した。

真鶴崎沖で30日15時01分、M5.1、31日18時34分、M1.0の地震が発生した。

駿河湾で1日21時10分、M1.3、20日01時48分、M1.8、25日02時33分、M1.2の地震が発生した。

静岡県，駿河湾西岸域で17日，18日にM1～2クラスの地震が3個発生した。

V) 9月 (第1図-(e))

新島付近で21日12時頃から23日にかけて群発活動があった。詳細は「関東甲信越地方における地震活動，地震研究所」に記す。この活動は新島西方沖の30日18時12分，M3.2，30日19時18分，M1.6などの活動につながった可能性が高い。

伊豆半島東方沖の活動はきわめて低調となりM1クラスの地震が数個発生したのみである。

駿河湾南部で13日07時58分，M3.9の地震が発生した石廊崎で震度Ⅱであった。この地震に先駆けて10日18時28分，M1.3の地震が近傍で発生した。13日07時，M3.9の地震発生後，13日08時14分，M1.0；15日15時29分，M1.6；24日00時48分，M1.3などの地震が近傍で発生した。この活動は石廊崎，波勝岬と焼津を結ぶ震央分布のリニアメント上にある。

御前崎付近で27日21時41分，M2.9の地震が発生した。

箱根付近で8日04時41分，M1.0の地震が発生した。

VI) 10月 (第1図-(f))

伊豆半島東方沖では4日06時22分，M2.2の地震が発生した。その後静穏であったが13日頃から活発化し11月10日頃まで群発活動が続いた。その経過については後で述べる。

新島付近で15日06時06分，M2.7の地震が発生した。この地震は9月21日～23日の活動とはほぼ同じ位置にある。

伊豆半島南部，松崎付近で18日03時58分，M3.3の地震が発生した。

静岡県，山梨県境，身延山ぞいで，7日，8日，30日，31日にM1～2クラスの地震が発生した。

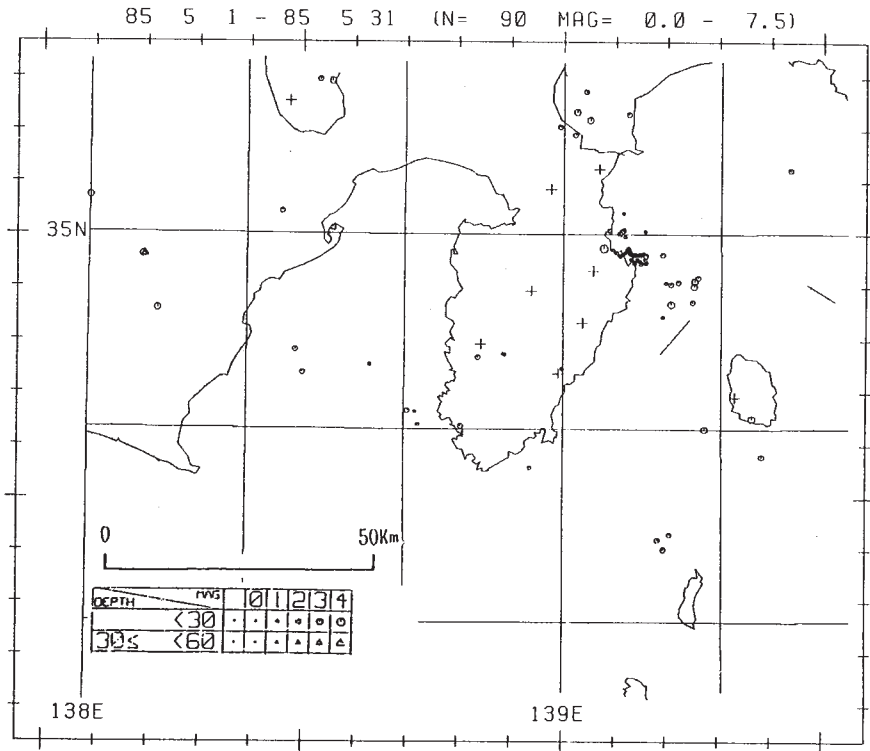
なお第1図-(g)に1985年5月～10月の震央分布をまとめて示した。

第2図-(a)～(f)に伊豆半島東方沖の地震活動の時間的推移を示す。10月13日～19日の期間では震央が川奈崎付近に集中しているが，20日～21日頃を境として10月下旬にかけて震央分布が南北方向に拡大していった。

第3図(a)，(b)，(c)に伊豆半島東方沖の地震活動の時空間分布を示す。南北方向に震央を投影した時空間分布(第3図-(b))から10月20日頃以降震央の分布が拡大し活動域の中心が南北に2分したことがわかる。また活動の前半期に比較し，後半期では規模の大きい地震頻度が増加してた。

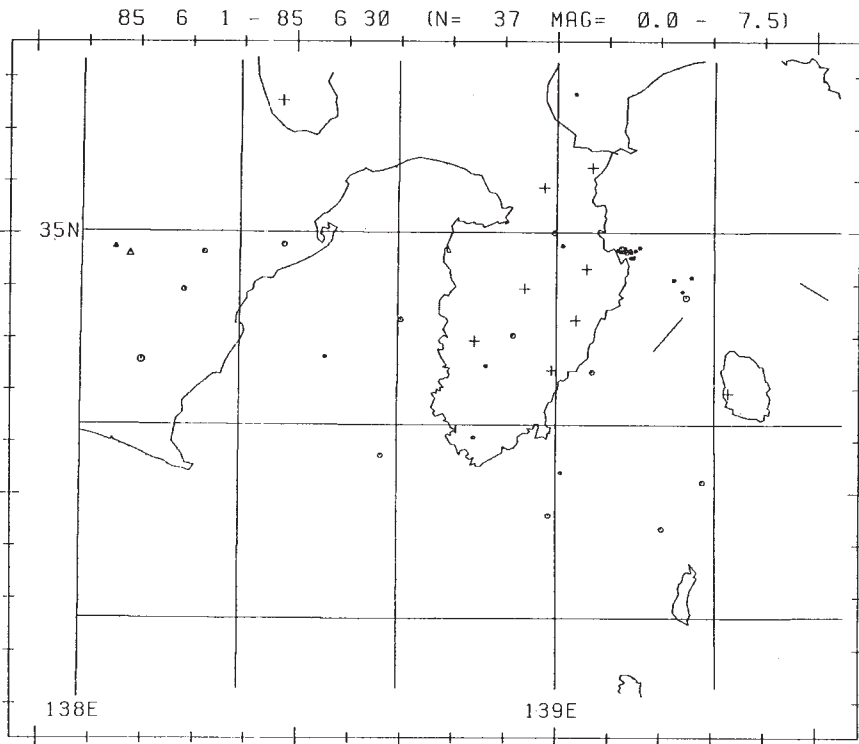
参 考 文 献

- 1) 東京大学地震研究所：関東甲信越地方における地震活動(1985年5月～10月)，地震予知連絡会会報，第35巻，1986年2月。



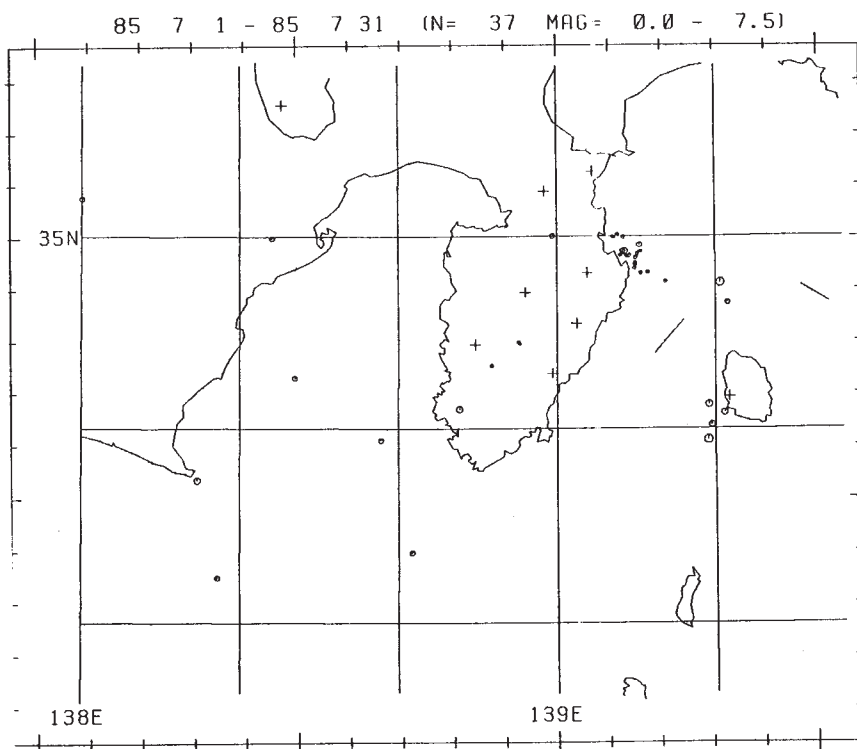
第1図-(a) 1985年5月の震央分布

Fig. 1-(a) Distribution of epicenters in May, 1985.



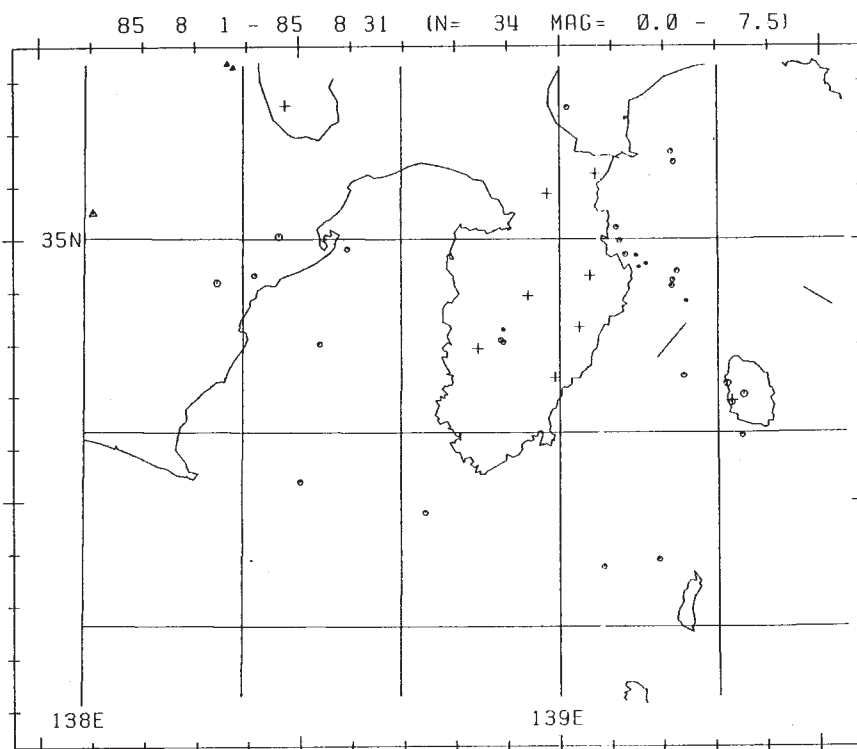
第1図-(b) 1985年6月の震央分布

Fig. 1-(b) Distribution of epicenters in June, 1985.



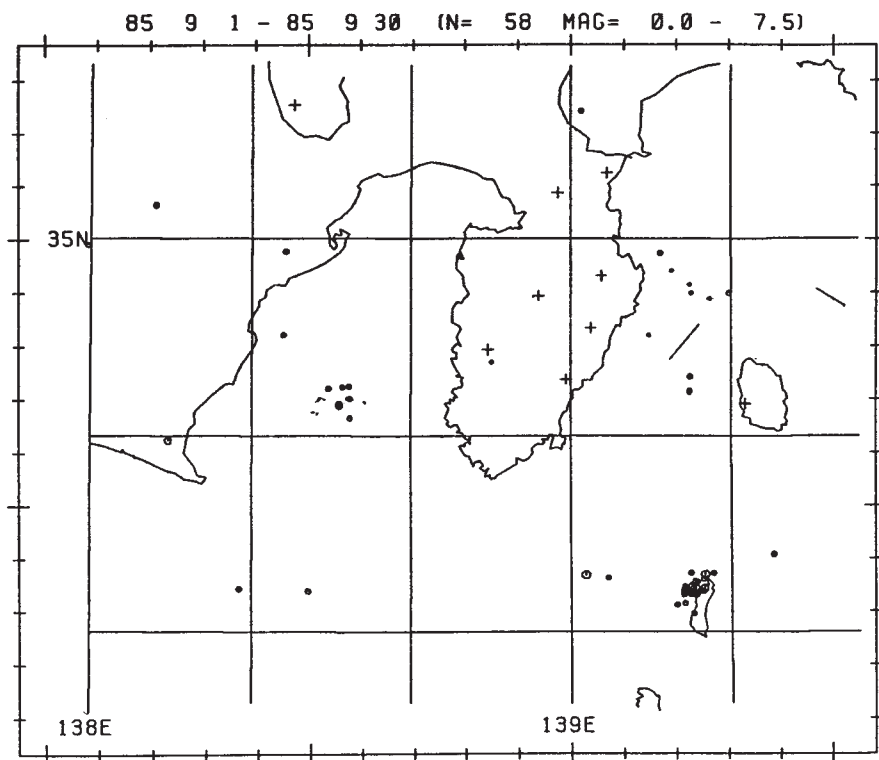
第1図-(c) 1985年7月の震央分布

Fig. 1-(c) Distribution of epicenters in July, 1985.



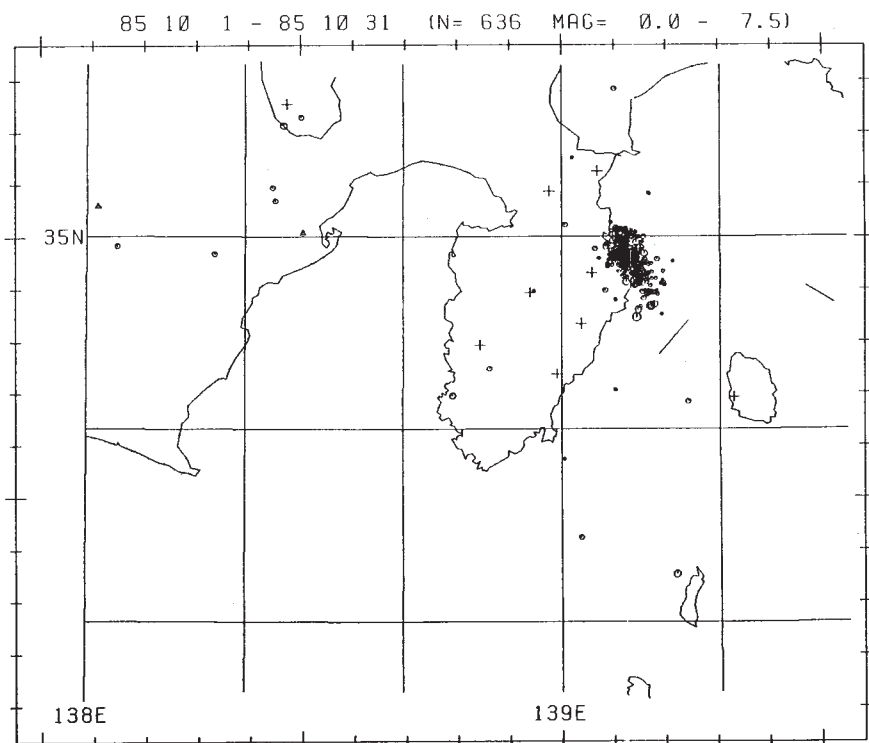
第1図-(d) 1985年8月の震央分布

Fig. 1-(d) Distribution of epicenters in August, 1985.



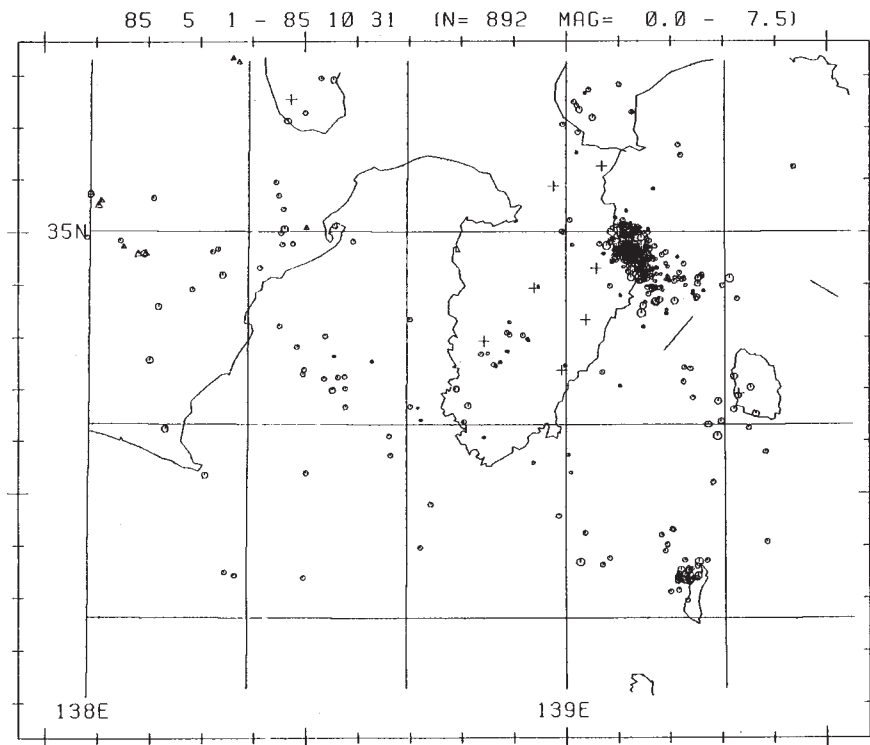
第1図-(e) 1985年9月の震央分布

Fig. 1-(e) Distribution of epicenters in September, 1985.



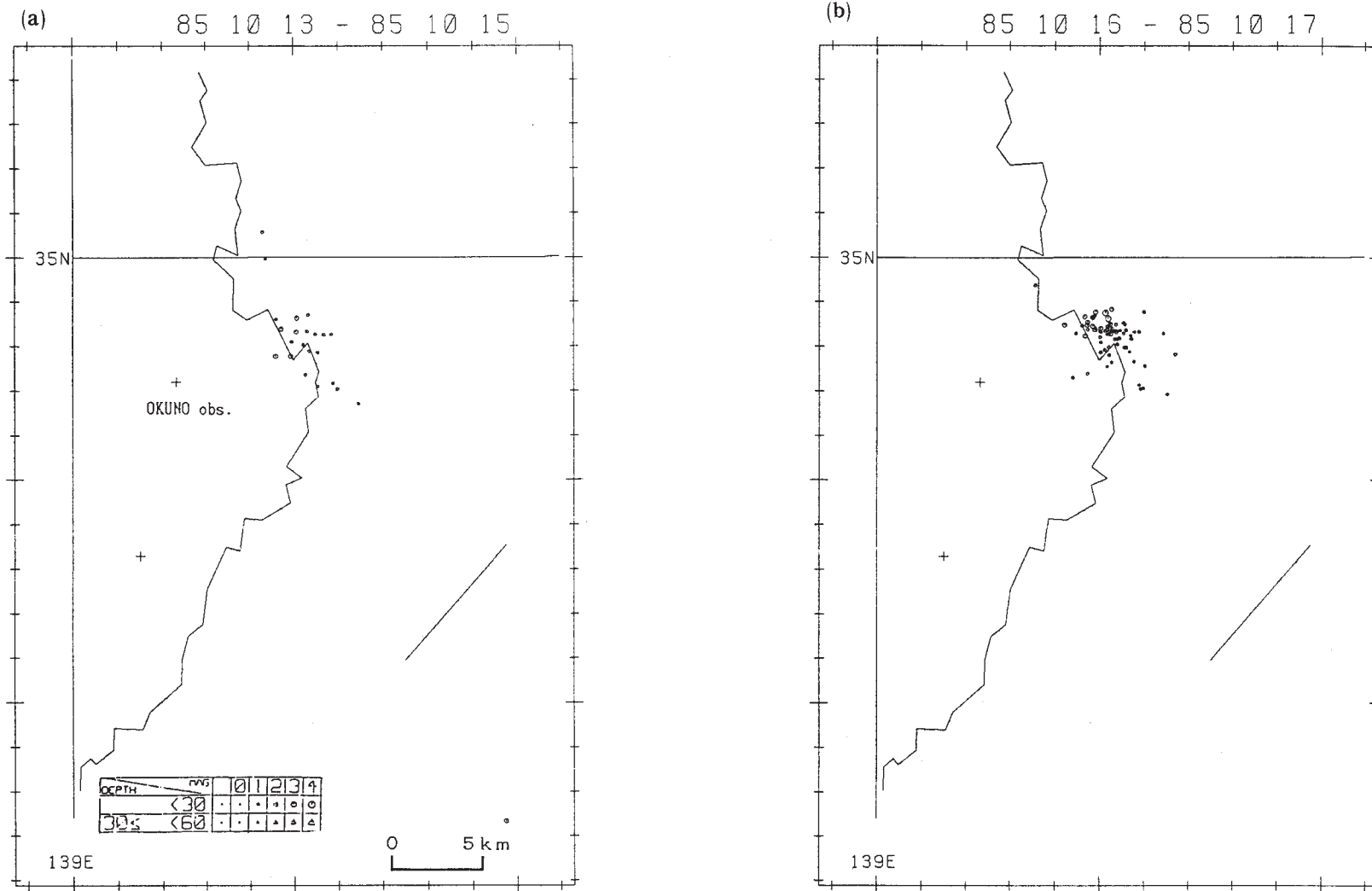
第1図-(f) 1985年10月の震央分布

Fig. 1-(f) Distribution of epicenters in October, 1985.



第1図-(g) 1985年5月～10月の震央分布

Fig. 1-(g) Distribution of epicenters in the period from May to October, 1985.

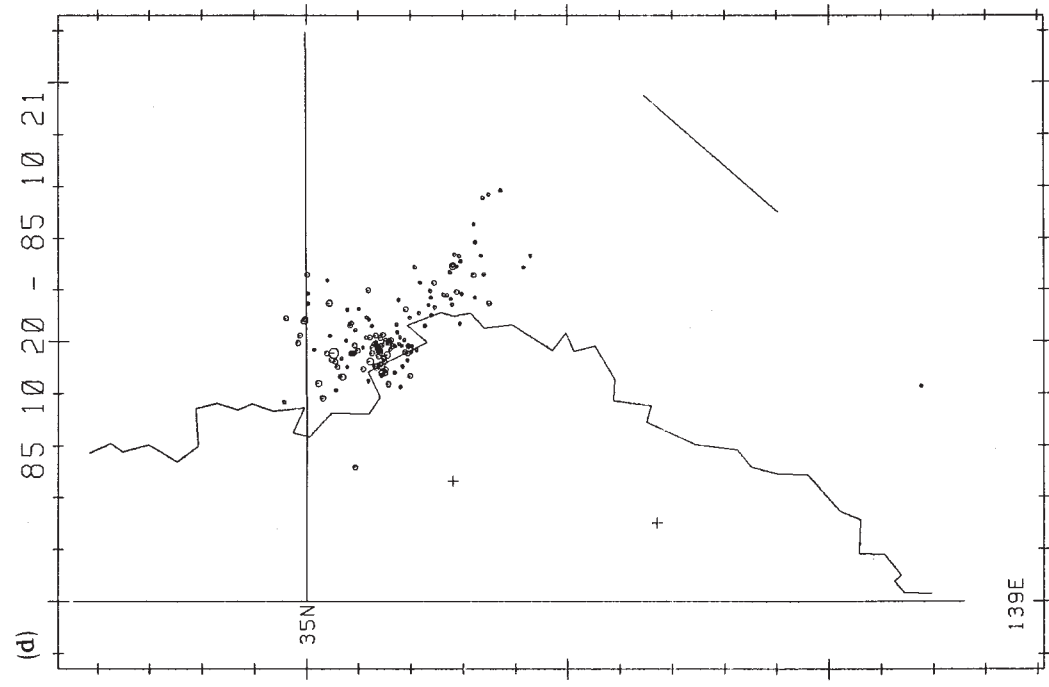
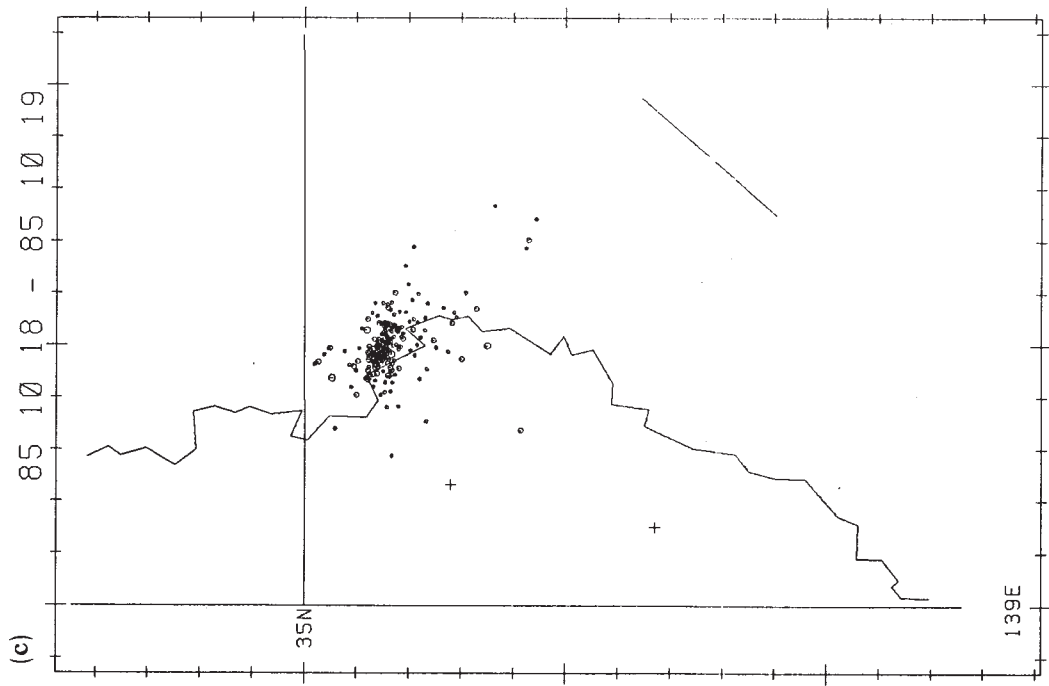


第2図 (a) ~ (f) 1985年10月伊豆半島東方沖周辺の震央分布

(a) 10月13日~15日, (b) 10月16日~17日, (c) 10月18日~19日, (d) 10月20日~21日, (e) 10月22日~23日, (f) 10月24日~31日

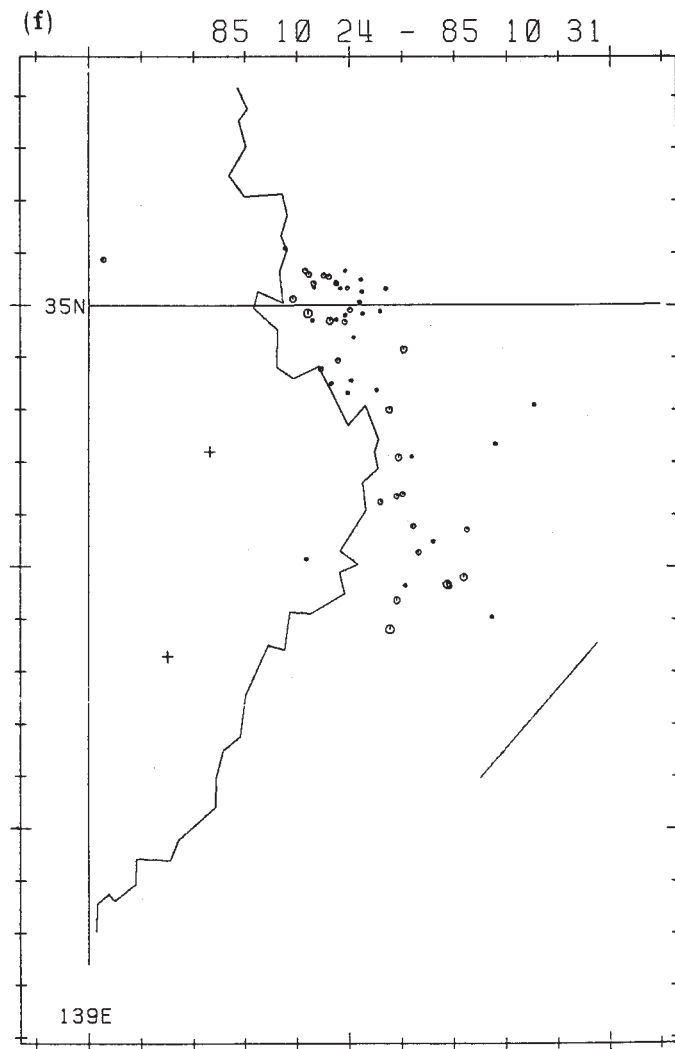
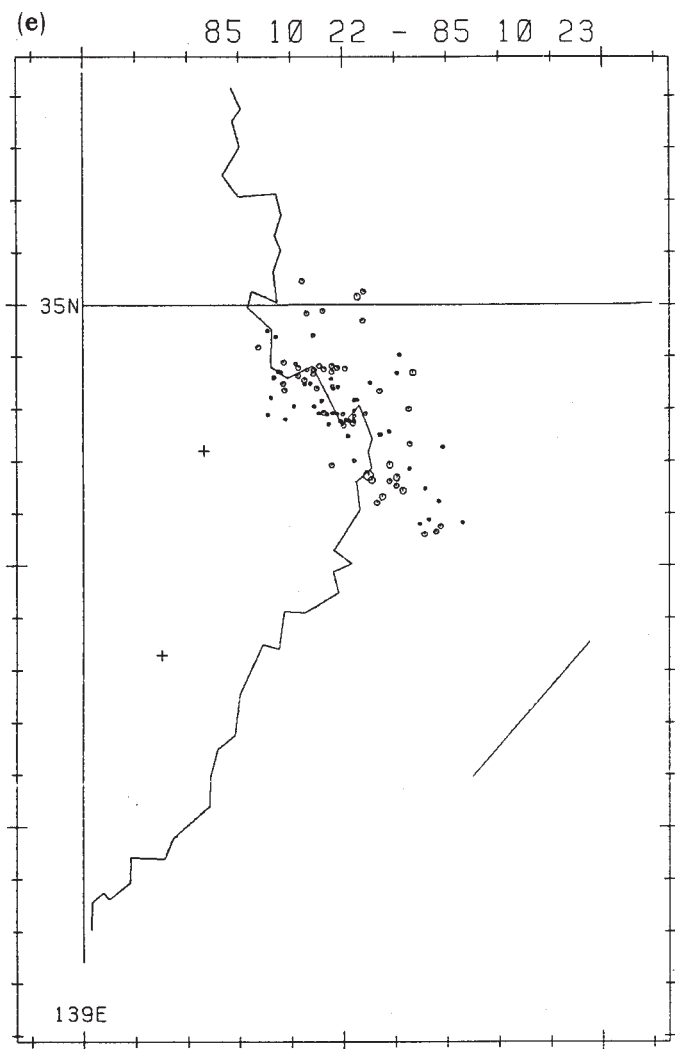
Fig. 2 (a) - (f) Distribution of epicenters off east coast of Izu Peninsula in October, 1985.

(a) October 13 - 15, (b) October 16 - 17, (c) October 18 - 19, (d) October 20 - 21.
 (e) October 22 - 23, (f) October 24 - 31.

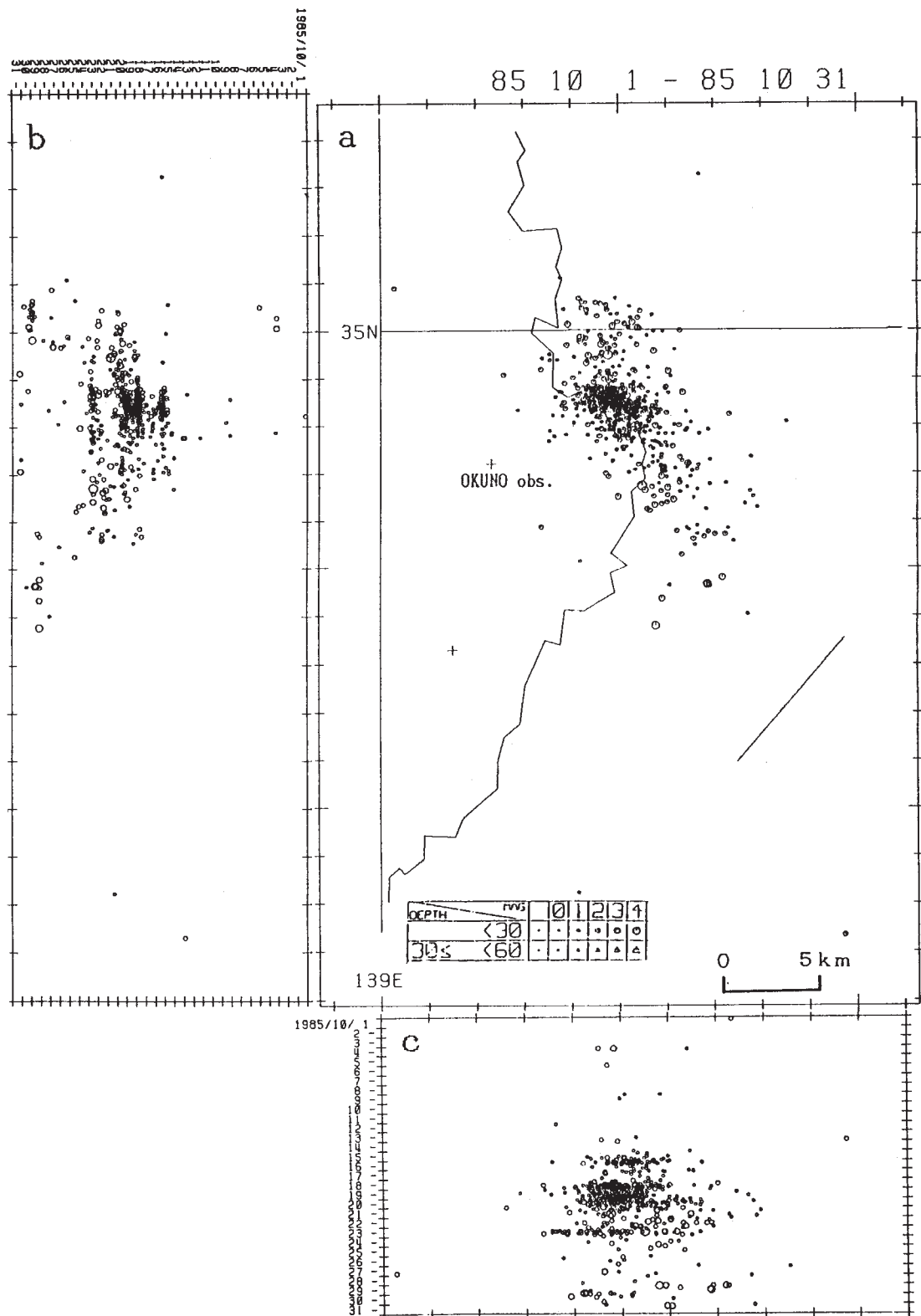


第2図 つづき

Fig. 2 (Continued)



第2図 つづき
Fig. 2 (Continued)



第3図 (a) ~ (c) 1985年10月伊豆半島東方沖周辺の震央の時空間分布

- (a) 震央分布
- (b) 南北方向の線上に投影した震央分布の時空間変化 (時間軸は右から左へ, 10月1日から31日までとってある)。
- (c) 東西方向の線上に投影した震央分布の時空間変化 (時間軸は上から下へ, 10月1日から31日までとってある)。

Fig. 3 (a) - (c) Space-time distribution of epicenters off east coast of Izu Peninsula in October, 1985.
 (a) Epicentral distribution.
 (b) Space-time distribution of epicenters projected on the line along the N-S direction.
 (c) Space-time distribution of epicenters projected on the line along the E-W direction.